

令和3年度第3回静岡県救急・災害医療対策協議会 議事録

内 容	
【議事】 第8次保健医療計画の中間見直し	
井原課長 (地域医療課)	全般的事項及び2事業（救急医療、災害時における医療）について、資料1～3により説明
徳永会長	ただいまの説明について、御質問・御意見がございましたらお願いします。
各委員	意見無し
徳永会長	それでは、中間見直しの最終案については、本協議会として承認するという ことよろしいでしょうか。
各委員	<承認>
徳永会長	それでは、本件については、静岡県医療審議会に提出させていただきます。
【報告事項（1）】 「救急搬送及び受入れに関する実施基準」の実施状況 【報告事項（2）】 メディカルコントロールの推進状況 【報告事項（3）】 ドクターヘリ運航状況 【報告事項（4）】 救命救急センターの評価 【報告事項（5）】 医療機関に勤務する救急救命士の特定行為について	
白鳥参事 (消防保安課)	「救急搬送及び受入れに関する実施基準」の実施状況、メディカルコントロールの推進状況について、資料4、5-1により説明
井原課長 (地域医療課)	メディカルコントロールの推進状況、ドクターヘリ運航状況、救命救急センターの評価、医療機関に勤務する救急救命士の特定行為について、資料5-2、6、7、8により説明
徳永会長	ただいまの説明について、御質問・御意見がございましたらお願いします。
各委員	意見無し
【報告事項（6）】 救急安心センター事業（#7119）について	
白鳥参事 (消防保安課)	救急安心センター事業（#7119）について、資料9により説明

徳永会長	ただいまの説明について、御質問・御意見がございましたらお願いします。
各委員	意見無し
【報告事項（7）】 熱海市土石流災害における医療救護活動	
井原課長 (地域医療課)	熱海市土石流災害における医療救護活動について、資料10により説明
徳永会長	ただいまの説明について、御質問・御意見がございましたらお願いします。
吉野委員	局地的な災害について、「なかなかない事案」と説明がありましたが、たとえば台風によって浜松地区が停電した等、地震以外の災害も過去何度も起こっており、コロナのこともあるので、「なかなかない事案」という考えは少し違うのではと思いました。
井原課長 (地域医療課)	ありがとうございます。保健医療計画の中間見直しにつきましても、局地災害に特化した言及をしております。吉野委員御指摘のとおりと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。
【報告事項（8）】 静岡県医師会 ICT システム『シズケア*かけはし（救急かけはし機能）』の運用	
望月課長 (県医師会)	静岡県医師会 ICT システム『シズケア*かけはし（救急かけはし機能）』の運用について、資料11により説明
徳永会長	報告事項（7）にて、熱海市土石流災害における医療救護活動について報告がありましたが、日本医師会で11月6日に防災推進国民大会2021年日本医師会セッションが行われ、この中で、今説明がありました「シズケア*かけはし」について、本県医師会の加陽理事より説明をしております。 このシステムの重要性を分かってもらえればと思っておりますので、当日説明した内容について、もし御参考にしていただくことがあれば、本会までご連絡いただければと思います。 御質問・御意見がございましたらお願いします。
各委員	意見無し
徳永会長	それでは、事務局から2点追加の連絡があるということですので、事務局から説明をお願いします。

井原課長 (地域医療課)	<p>1点目は、DMAT 活動要領の改正についての情報提供です。今、画面共有をいたしました資料の下の方、主要な改正事項の⑤のところ、新興感染症に係るDMAT の活動の位置付けという項目が盛り込まれております。詳細については、国からの通知がまだ届いておりませんので、今回は、皆様に情報提供という形で共有させていただきました。</p> <p>2点目は、コロナの関係で静岡市が EMIS を活用することについてです。昨日から、EMIS を訓練モードに切り替えて対応しているとのことですので、御報告申し上げます。</p> <p>なお、訓練モードの切替の期間は、2月28日までとしております。期間については、変更の可能性もあります。以上です。</p>
徳永会長	<p>ただいまの説明について、御質問・御意見がございましたらお願いします。</p>
柳川委員	<p>既にマスコミでも報道されているので御存知かと思いますが、静岡県東部に2つしかない救命救急センター、当院（順天堂大学医学部附属静岡病院）と沼津市立病院でクラスターが発生してしまいまして、救急医療が立ち行かなくなっております。</p> <p>初動は私達の病院でできるのですが、入院させるベッドが本当に今なくて大変困ってる状況なので、無理やり患者さんに帰ってもらうか、他の病院に転送をお願いするか、という状況になっております。</p> <p>つきましては、特にドクターヘリで搬送された重症の患者さんをマネジメントしないといけない時に、当院で受けられない場合は、申し訳ないのですが、中部、西部の方に受入依頼をお願いするかもしれませんので、その際は、受け入れ可能であれば、御協力をお願いしたいです。</p> <p>本当に、DMAT を呼びたいくらい、災害モードに突入しています。</p>
荻野委員	<p>コロナの情報を EMIS で見たいということでしたが、誰が EMIS に情報を入れるのでしょうか。</p>
奈良参事 (健康福祉部)	<p>各病院の担当者です。</p>
荻野委員	<p>現場で、入院状況を毎日 EMIS に入れなければならないということになるのでしょうか。</p>
奈良参事 (健康福祉部)	<p>今回の対応は、静岡市内限定です。</p>
荻野委員	<p>これから、県内に広げるつもりなのでしょうか。</p>
奈良参事 (健康福祉部)	<p>皆さんが希望されればやりますが、その予定はありません。</p>

荻野委員	分かりました。ありがとうございます。
奈良参事 (健康福祉部)	静岡市の保健所長から、EMIS を是非現場で使いたいと話があったため、静岡市内に限定という条件で利用を認めました。これについて、御意見があれば、静岡市に伝えますが、何かございますか。
荻野委員	入力が多ければ多いほど現場はさらに疲弊します。コロナの関係は、先生が作られたシステムを利用しており、私の個人的な意見としては、それで十分と思っております。
奈良参事 (健康福祉部)	静岡市からは、リアルタイムで、夜中でも入力するという話でしたが、それは無理ではないかということでお断りしたので、1日1回か2回の更新で運用されていると思います。
荻野委員	入力についても、現場は非常に苦勞しておりますので、そこにはなるべく力を割かないようにしていただきたいと思っております。
奈良参事 (健康福祉部)	DMAT 協議会会長の御意見として承ります。ありがとうございます。
徳永会長	他にございますか。
奈良参事 (健康福祉部)	<p>柳川委員のお話もありましたが、昨今、他地域でも、たとえば高齢者施設からの救急要請が増えているという状況があり、こちらとしてもそういった事態については憂慮しているところです。現在、感染症対策局とも相談しておりますが、施設の方の不安に応えるような仕組みを準備しているところです。</p> <p>高齢者施設からの救急要請を軽減するために、福祉長寿局から高齢者施設に対し、通知も出しております。</p> <p>また、先生方の協力がないと難しいのですが、受入困難事案の件数が非常に多くなった場合に、保健所で入院調整をコーディネートしていただける先生がいらっしゃったら、先生方も御自分の病院のことで本当に忙しいと思っておりますが、お願いしたいと考えております。</p> <p>今は試験的にやっているところもありますが、今後どのような体制がいいのかについては、また先生方と相談させていただきたいと考えております。</p>
徳永会長	他にございますか。
各委員	意見無し
徳永会長	それでは、本日の議事はこれにて終了といたします。